



今年は
笑顔の年に

CONTENTS	ページ
祝・広報創刊400号	2~7
市長・議長 年頭のあいさつ	8~9
10大ニュース、掘割のあり方ほか	10~15
もちふみ、まちかどレポートほか	16~19
お知らせ掲示板、思ひ出写真館ほか	20~27

●発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1
 ●編集 総務部企画課広報広聴係(直通) ☎0944-77-8425 FAX74-5520
 ●URL <https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/> ●e-mail kouho@city.yanagawa.lg.jp

「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。



過去の広報やながわは市公式サイトで読めます

創刊号から最新の400号まで全てのバックナンバーは市公式サイトで確認できます。



広報やながわ



					
218号 (平成 26年 4月) 全国広報コンクール入選	177号 (平成 24年 8月) 九州北部豪雨を特集	84号 (平成 20年 9月) ナイアガラがギネス記録認定	62号 (平成 19年 10月) 有明小創立 50周年記念式典	16号 (平成 17年 11月) 17歳の井口卓人さんを紹介	創刊号 (平成 17年 4月) 創刊号の表紙は合併記念リレー

			
277号 (平成 28年 10月) 坂井聖人選手銀メダルを祝福	268号 (平成 28年 5月) 熊本地震発生 市内で震度5強	265号 (平成 28年 4月) 琴奨菊優勝水上パレード	233号 (平成 26年 12月) 「水郷柳河」が国の名勝に指定



市民の皆さんに支えられて17年 創刊400号

平成17年3月の旧1市2町の合併から17年目を迎えた柳川市。合併と共に旧市町の広報紙が1つになって誕生した「広報やながわ」は、今月で400号を迎えました。表紙や紙面のレイアウトが少しずつ変わっていますが、「市民の皆さんに情報を分かりやすく伝えたい」という気持ちは創刊から変わりません。今回は、そんな広報紙の制作過程や今後の展望などを紹介します。

【問】市企画課広報広聴係 ☎ 77・8425

創刊号の「もちふみデビュー」を飾った宿利さんは高校2年生になっていました

今後も楽しい広報紙を

いつも広報紙を楽しく読んでいます。知っている人が載っていると、家族で盛り上がりませぬ。中学生のときに友人から「1歳の頃の写真が広報紙に載ってたね」と言われたことがあったけど、まさか創刊号だったとは。今は伝習館高校で、勉強とバレーの部活動を頑張っています。私は少し小さく生まれて、これまでに多くの人に支えられてきたので、将来は人を支える助産師になりたいです。今後も広報やながわを楽しみにしています。



宿利 咲生 さん(17歳)



創刊号より抜粋

				
400号 (令和 4年 1月) 今回の表紙は市民の笑顔	376号 (令和 2年 12月) 市民文化会館オープン	345号 (令和元年 8月) 宗茂の人形を載せた山笠登場	331号 (平成 31年 1月) 映画「この道」全国公開	313号 (平成 30年 4月) 新しくなった浦島橋が開通

5 印刷・製本

パソコンで作成したデータをもとに、いよいよ印刷が始まります。大型の専用印刷機をフル稼働して約2万5000部を4時間ほどで印刷。製本した後は、各行政区ごとに封詰めされます。



6 納品・配布

印刷業者へデータ入稿後、約1週間で市役所に広報紙が納品されます。市役所から各行政区長宅までの配送は、市シルバー人材センターが担当。その後、それぞれの行政区を通して、市内の1軒1軒に配られます。

※写真はイメージです。マスクを着用して作業しています。



行政区を通じて皆さんの自宅へ

3 編集作業

取材した写真や原稿を読む人が見やすく興味を引くように配置して、紙面をレイアウトします。特に写真とタイトルには力を入れて、記事が読み飛ばされないように注意します。



レイアウトやデザインの参考書

過去の広報紙(参考資料)

記者ハンドブック(新聞用字用語集)

添削用の赤ペン

日にちや曜日確認用のカレンダー



※写真はイメージです。マスクを着用して取材しています。



1 編集会議

企画課内で各課から出てきた原稿を紙面に割り付けます。記事の内容ごとに分類して、その号のページ数を決定。特集記事を組むときは、テーマを設定し、取材先などを協議します。



2 取材

記事に合わせて人物へのインタビューやイベントの取材を実施します。取材内容から伝えたい情報を分かりやすくまとめる他、情報を視覚的、直感的に伝えるために使用する写真を撮影します。

初公開

「広報やながわ」がどしどしまで

「広報やながわ」は写真撮影やインタビューからレイアウト、文字校正といった印刷製本以外の工程は全て職員が担当しています。広報紙を作るとき、特に意識しているのが、読み手に「伝わる情報」にすること。どんなに正しい情報を載せても、読んでももらわなければ、それは「伝わらない情報」です。手に取って読んでもらうためには、写真やタイトル、余白といった紙面を構成する要素を効果的に配置することが大切。雑誌や、先進自治体の広報紙を参考にしながら「読みたい」と思ってもらえるような広報紙にするため、試行錯誤を重ねています。

広報やながわ × SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



広報紙で取り組んでいる SDGs アクション

耳で聞く「声の広報」 ぜひ一度お試しください



音訳ボランティア オルゴール

平成17年の創刊号から広報やながわを毎号欠かさず音訳して、「声の広報」として視覚障がいがある人などへ届けている音訳ボランティア「オルゴール」の皆さん。毎号広報紙の原稿ができるころに水の郷に集まって、音訳してCDやカセットテープに録音しています。声だと伝えにくい図や写真には、説明を加えるなど、聴く人に伝わるように20人全員で協力しながら作成。CDはCD再生機やパソコンで聴くことができます。運転や家事などの傍らに、ラジオのように聴くことができるのも「声の広報」ならではの、「声の広報」のCDやカセットテープは、図書館本館と水の郷分室でも貸し出しています。ぜひ、一度お試しください。また、オルゴールでは一緒に活動する会員を募集中です。興味がある人は、内田代表（☎72・6242）まで気軽にご連絡ください。



原稿を見ながら読み上げるメンバーの皆さん。読み間違えないように、各自、家で担当パートを練習している

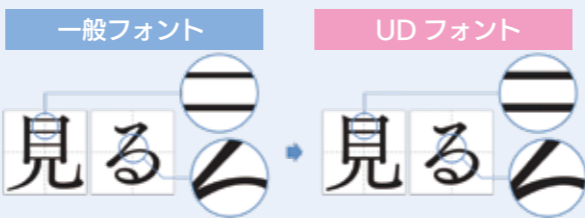
UDフォントで 誰もが読みやすい紙面に

文字は多くの情報を私たちに与えてくれます。しかし、その文字が読みにくいと、「読もう」とする気持ちを半減させ、ときには読み間違いによって誤った情報を相手に伝えることになりかねません。そのため、どんな文字を使うかは、広報紙でとても重要な要素です。

そこで、広報やながわでは、UDフォントを採用しています。UDフォントとは、年齢や性別に関係なく、誰もが読みやすく、見やすいデザインが施された書体。他の文字と間違えにくく、すぐに認識できるように間口や線の太さが工夫されています。誰もが読みやすい紙面にするため、フォントの種類にもこだわっているのです。



間口が狭ければ「C」を「O」、「3」を「8」と間違える可能性が。UDフォントは誤認を防ぐために、英数字の間口が広がっている



UDフォントは一般フォントと比べ、横線を約2倍の太さに。目のちらつきを軽減する効果がある



「広報やながわ」が目指すもの



創刊以来、市の取り組みや、市内の出来事を発信し続けている「広報やながわ」。急速にデジタル化が進む現代に、紙媒体の広報紙が「目指すもの」。それは、市民と市民をつなぎ、みんなに愛される広報紙です。

進むデジタル媒体への移行

スマートフォンやパソコンが普及して、多くの人がインターネットから世界中の情報を手に入れることができる現代。情報発信の媒体は、紙からデジタルへと移行が進んでいます。市は、公式サイトをはじめ、SNSやアプリを運用して、観光や子育て、ごみ分別や新型コロナウイルスなどをタイムリーに発信しています。しかし、インターネット上から情報を得るには、受け取る人が自ら情報を探ることが必要です。そのため、多くのデジタル媒体の情報は、積極的に情報を知らうとする人にしか、なかなか届きません。

デジタル社会でも 輝く広報紙の良さ

1月と5月を除き、毎月1日号と15日号の月2回発行している「広報やながわ」。広報紙は行政区を通じて市内の1軒1軒に配られます。そのため、手に取るだけで、自ら情報を探ることなく、市が進めている取り組みを幅広い世代に伝えることができます。また、手に置いてじっくり読み込めるのも、紙媒体ならではの特徴です。一方、災害発生時などのタイムリーな情報発信はできません。

最近ではデジタル媒体との連携を推進

そこで広報やながわでは、デジタル媒体との連携に取り組んでいます。広報紙の紙面で左のようなQRコードを見かけませんか。スマートフォンで読み込めば、すぐに関連する公式サイトやSNSなどデジタル媒体の情報をみることもでき、とても便利です。スマートフォンを持っている人は、ぜひ活用してください。



SNS・アプリ

目指すのは 市民と市民をつなぐ広報紙

市の主役は市民。広報紙は、その主役を照らす照明係です。スポットライトを当て、市民が輝けば輝くほど、広報紙は良いものになります。新聞やテレビで取り上げられなくても、頑張っている人、輝いている人は市内にたくさんいます。そんな人たちを紹介して、市民と市民をつなぐことが広報紙の役割だと考えています。紙だからこそ伝わるぬくもりや見やすさを武器に、市民の皆さんが必要とする情報をお伝えしていきますように、今後も「広報やながわ」は進化を続けます。

明るく活力に満ち、安心して暮らせるまちに

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えることと、心からお慶び申し上げます。

さて昨年コロナ禍の1年でしたが、世界に発信された明るいニュースがありました。一つ目は、エンゼルスの大谷翔平選手です。MVPなど11部門でタイトルを獲得しました。大リーグで活躍している今も「あいさつ」「ごみ拾い」「審判への礼儀」を自然体で続けています。人間性も超一流です。

二つ目は、ノーベル物理学賞に選ばれたプリンストン大学の真鍋淑郎さんです。「好奇心が研究活動の原動力。自分の研究に専念できた。妻には感謝しています」と語りました。「好奇心」という情熱の力と、支えた「奥さん」の力が合わさっての受賞だと思いました。

ところで、国内では、新型コロナウイルスの感染拡大の厳しい局

面に立たされましたが、秋以降は小康状態が続き、徐々に、イベントなども再開できるようになりました。3回目のワクチン接種など引き続きコロナ対策を進めてまいります。

皆様には、気を緩めることなく、基本的な感染防止対策にご協力をお願いいたします。

昨年は、立花宗茂公の柳川再入城から400年の年でした。宗茂のドラマチックな生き方は多くの人に勇気や希望を与えるはずで。今後も、大河ドラマ招致実現に向けて粘り強く取り組んでまいります。

昨年8月に、約1週間で年間降水量の半分近くの雨が降りました。「先行排水」で雨に備え、排水機場の管理人の皆様懸命な努力によって、近隣自治体に比べ被害を抑えることができましたが、田畑や水路、道路などには、つめ痕を残しました。今後も、排水機能の強化や情報発信など災害に強いまちづくりに取り組

んでまいります。

3月には、みやま市と共同で橋本町に整備した新ごみ焼却施設「有明ひまわりセンター」が本格稼働します。この建設費12.1億円のうち、国の補助金などを除いた85億円は、両市で負担します。両市の負担割合は、3月から1年間で両市から出される可燃ごみの割合で決まります。引き続き、ごみ減量にご協力をお願いいたします。

また、4月には、有明地域観光物産公園内に地域子育て支援拠点施設「このゆびとまれ」がオープンします。「子育てしやすいまち」とは、子育てをする人にやさしいまち、子育てをする全ての人を応援するまち、だと考えます。施設を最大限に活用して、地域で子育てができるまちにしていきたいです。

結びに、市民の皆さまのご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます、新春のごあいさつといたします。

議会からの情報提供を分かりやすく

新年明けましておめでとうございます。年頭にあたり、市議会を代表いたしまして謹んで市民の皆様にごあいさつ申し上げます。皆様におかれましては、新年を穏やかに迎えることと心からお慶び申し上げます。

さて、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症は、ワクチン接種が進んだことから、新規感染者数が着実に減少しています。しかし、新たに日本国内でもオミクロン株による感染が確認されるなど、今後の感染拡大への懸念や市内経済への影響などさまざまな課題に直面しています。

市議会としましては、感染拡大する前の平穏な日常を取り戻せるよう、議員一丸となって市民の皆様の声に耳を傾け、課題解決に向け真摯に取り組んでまいります。

ここ数年、毎年のように日本各地で台風や豪雨などの自然災害に見舞われております。本市でも、昨年の8月の豪雨

では、8月11日から18日にかけて870ミリの大雨となりました。これは、本市の年間降水量の約半分に相当し、市内では家屋の浸水や道路の冠水、農作物や栽培施設の冠水などの被害が出ました。

しかしながら、大雨に備えて先行排水を実施していたことなどから、近隣自治体と比べると少ない被害で済んだと思われま。日ごろからこの先行排水にご理解とご協力いただいている方々、また、昼夜を問わず樋門と樋管の操作やポンプを稼働していただいている関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

また、市議会では、「開かれた議会づくり」を目指し、議会改革に取り組んでいます。新たな取り組みとして、議員1人1台のタブレット端末を今年度導入します。今後はこのタブレット端末の活用によって、議会運営の効率化、ペーパーレス化はもとより、今まで以上に市民の皆様

問や課題などに対し分かりやすく、素早い情報提供ができることになると考えています。

この秋、私たち市議会議員は、4年の任期が満了し、改選を迎えることとなります。この改選にあたり、議会改革の一環として、市議会議員の定数を現行の21人から19人に削減することを決めました。今後は、議員一人一人がその役割と責任を自覚し、議員としてより一層の資質の向上に努めるとともに、議会改革と活性化に引き続き取り組みながら、市民の皆様への負託とご期待に応えられるよう誠心誠意尽くしてまいります。なお一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、年の初めにあたり、皆様方の益々のご活躍とご多幸、ご健勝をお祈り申し上げますとともに、市民の皆様にとりまして、本年がすばらしい1年となりますことを心から祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。



柳川市議会議員 藤丸 正勝



柳川市長 金子 健次

新ごみ焼却施設「有明ひまわりセンター」から撮影

市民文化会館 開館記念事業

フィルハーモニア・ブラス・クインテット

1月8日
販売開始

32年間 NHK 交響楽団首席トランペット奏者を務めた関山幸弘さん。関山さんを中心にオーケストラ奏者で結成されたフィルハーモニア・ブラス・クインテットが柳川にやってきます。5人が奏でる最高峰の金管楽器の音色を会場でご堪能ください。

- 日時 3月26日(土)、午後6時30分開演(開場は30分前)
- 入場料(全席指定席) ▷一般A席=5000円▷一般B席=4000円▷学生席=2000円(高校生以下)。未就学児は入場不可
- 無料託児(未就学児) 3月18日(金)までに要予約
- 前売券販売 1月8日(土)、午前10時から市民文化会館とイープラスで販売開始



関山さん(右から2人目)ら5人が奏でる音色に乞うご期待

こっぴりーの音楽会 Vol.2



前回の音楽会

- 日時 3月6日(日)、午後2時開演(開場は1時間前)
- 入場料(全席指定) 一般2000円、3歳以上小学生以下500円、3歳未満はひざ上1人無料(0歳から入場可)
- 前売券販売 ▷市民文化会館=1月16日(日)、午前10時～▷イープラス=1月16日(日)、午前10時～

柳川の文化芸術を共に考えよう

市は、柳川の文化芸術の方針を定める「柳川市文化芸術振興プラン(仮称)」を令和4年度末までに作成する予定です。そこで、共にプランを検討する委員若千名を公募します。詳しくは、公式サイトで確認してください。



委員募集

水都やながわ 定例イベント
詳しくは、同館の公式サイトで確認できます。

第3金曜 ロビーコンサート

●日時・料金 1月21日(金)、午後7時～(約60分)、無料

●出演 ピアニスト平洋子



ロビコン

第3火曜 リトミック

●日時・料金 1月18日(火)、①午前10時～②午前11時～(各30分)、1組500円



リトミック

2月のアート体験

●日時・料金 2月11日(金・祝)、①午前10時～②午後1時～(各90分)、1組500円

●対象 4歳以上小学生以下(要保護者同伴)



アート体験

2021年 柳川市 **10** 大ニュース 

2021年の出来事を振り返ります。皆さんはどのニュースが印象に残っていますか。各記事のQRコードを読み取ると、紹介した広報紙などを見ることができます。

1 4回の緊急事態宣言、第5波を乗り越え
ワクチン接種進み 2年ぶりに各種催し開催



世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス。医師会の協力で、市内のワクチン接種率は国や県を上回るペースで順調に推移。4回目の緊急事態宣言が解除された10月以降は、おにぎやや白秋祭水上パレード、柳川ひまわり園などの各種イベントが2年ぶりに開催。また、続けてきた各種支援策や修学旅行の誘致が実を結び、観光V字回復へ向けた動きが加速

2 秀ノ山親方 優勝額を市へ寄贈

地元の皆さんに感謝を伝えようと秀ノ山親方(元大関琴奨菊)が巨大な優勝額を寄贈。市民文化会館1階中央ロビーで常設展示中



3 井口卓人選手 年間チャンピオンに

柳川観光大使でレーシングドライバーの井口卓人選手(写真左)が、国内最高峰のレース「スーパーGT300クラス」で念願の年間シリーズチャンピオンを獲得。今年もコース上で大暴れしてくれることに期待



4 燃やすすかないごみ袋の導入で
ごみ減量大作戦
資源物への分別が加速。新ごみ処理施設も試運転開始



5 1週間で年間半分もの雨量
観測史上最多を記録
市民の協力で被害を抑制したが市内に大雨のつめ痕残る



6 柳川庁舎窓口に券券機
おもてなしに一役
順番がくと音声と番号表示で案内。分かりやすいと好評



7 JA 柳川が開発
「だいでず3兄弟」
大豆の産地柳川をPRしようと、カレー味など3種類を開発



8 沖端に漁業団地
海苔協業化進む
沖端漁協に市内17棟目の漁業団地。これまで71団体が協業化



9 議会改革進む
定数削減条例可決
今年の市議会議員選挙から議員定数を21人から19人へ



10 金子市長4選
4期目スタート
12年前と変わらぬ情熱で市政運営に全力投球を誓う



若い世代の移住や定住を応援します

39歳以下の新婚世帯と、45歳以下の人のマイホーム取得を支援

□新婚世帯マイホーム取得支援事業

結婚を機に市内で新生活を始めた夫婦に住宅取得費の補助を行っています。

●対象 次の全てに該当する人

▷令和3年1月1日以降に婚姻届が受理された▷婚姻日時点で、年齢が夫婦共に39歳以下▷婚姻日から1年以内に住宅を取得している▷夫婦の所得が400万円未満▷取得した住宅に住み、市の住民基本台帳に登録されている▷申請者とその同一世帯の人が市税を滞納していない▷申請者とその同一世帯の人が暴力団や暴力団に関係していない



新婚世帯支援

●申請期間 1月1日までに住宅を取得した人は3月31日まで

●補助金額 最大30万円

●必要書類 交付申請書、誓約書、所得証明書、登記事項証明書など

※詳しくは、市公式サイトで確認してください。

□U-45マイホーム取得支援事業

45歳以下で市内に新しく住宅を建てた人や、住宅を購入した人は、申請するとやなば加盟店で使える5万円分の商品券がもらえます。1月1日までに住宅を取得した人は、3月31日までに申請が必要です。忘れずに申請してください。



U-45

※申請方法や書類など、詳しくは、市公式サイトで確認してください。

※新婚世帯マイホーム取得支援事業とU-45マイホーム取得支援事業の重複申請はできません。

【問】市企画課総合戦略推進係 (☎77・8423)

年末年始休みのお知らせ



■はお休み

業務・施設	29 (水)	30 (木)	31 (金)	1/1 (土・祝)	2 (日)	3 (月)	4 (火)	5 (水)
市役所、各公民館など*、体育施設*、歴史民俗資料館（北原白秋記念館）、市シルバー人材センター、コミュニティバス								
小中学校（学校閉庁日）	※1月4日の連絡は学校教育課教務係（☎77・8863）へ							
市民文化会館								
柳川古文書館、図書館、水の郷、サンブリッジ、まほろばやまと	※柳川温泉は1月2日と3日、午前10時から午後5時まで短縮営業							
可燃ごみの収集								
不燃ごみの収集	※1月3日の収集は8日に振り替え							
資源物の収集								
有明ひまわりセンター、橋本処分場								
柳川清掃センター（三橋町久末）	※12月29日は正午までの短縮営業							
し尿のくみ取り、浄化槽清掃								
柳川よかもん館	※12月30日と1月2、3日は短縮営業。問い合わせは同館（☎72・9510）へ							
有峰苑みやま柳川（火葬場）								

※各公民館など＝大和生涯学習センター、三橋生涯学習センター、各校区公民館・コミュニティセンター、ふれあい自然の家、旧戸島家住宅

※体育施設＝市民体育館（テニスコート、弓道場含む）、市民有明総合グラウンド、市民武道場、市民三橋体育センター、市民三橋グラウンド、市民三橋テニスコート、市民三橋武道場、大和B&G海洋センター体育館、市民大和グラウンド、市民大和テニスコート、市民大和ゲートボール場、市民中島武道場

先人から受け継いだ掘割を見つめ直そう

学識者や市民団体、川下り事業者などによる第三者委員会発足

市は11月26日、掘割と観光の共生のあり方検討委員会を設立し、その初会合を市民文化会館で開きました。一昨年から続くコロナ禍で、入込客数や宿泊客数、消費額が減少するなど大きな打撃を受けている市内の観光業。また、令和6年度には西鉄柳川駅西口に水路を引き込み、沖端にも共同乗下船場を設置するなど大きな転機を迎えています。

そこで市は、貴重な地域資源である掘割を見つめ直し、その価値を再確認することで柳川観光の魅力を高めようと、第三者委員会として同委員会を設立。委員には、学識者や市民団体、川下り事業者の他、国や県、西鉄の関係者など27人が就任しました。

第1回の会議では、委員長に九州産業大学の千相哲副学長、副委員長には市行政区長代表委員協議会の中川辰蔵会長と、水の会や市文化協会の立花民雄会長を選任。千委員長は「ウィズコロナの観光はリピーター獲得が大切。市民の共感を得て、観光客の満足度や地域の生産性を上げることが大事」とあいさつしました。



その後、掘割の成り立ちや市内観光の現状などを事務局が説明しました。

今後、毎月1回程度の会議を開いて持続可能な観光のあり方を検討し、夏以降に金子市長への提言をまとめる予定です。

【問】市観光課DMO推進室（☎77・8564）

「柳川市景観計画」の改正案に対する意見を募集

募集期間は1月5日から25日まで

市は「柳川市景観計画」改定案についてパブリックコメントを募集します。改定案は、平成24年3月の計画策定以降に生じた運用上の課題などに対応するもので、主な変更点は色彩基準の変更や国指定名勝水郷柳河の指定に伴う重点地区の範囲の見直し、新たな地区である公共交通軸地区（西鉄柳川駅前から大川市境までの国道208号沿線）の指定などに対応するものです。皆さんの意見を聞かせてください。

●募集期間 1月5日（水）～25日（火）

●閲覧場所 市都市計画課（柳川庁舎2階）、大和三橋庁舎市民サービス課、市立公民館、コミュニティセンター、あめんぼセンター、水の郷、市民文化会館（それぞれ閉庁、閉館日は閲覧不可）

※市公式サイトでも閲覧できます。

●意見を提出できる人 ▷市内に住んでいるか、市内に通勤・通学している人▷市内に事務所や事業所がある個人や法人、団体など

●提出方法 閲覧場所に備え付けの意見等申出書に必要事項を記入し、市都市計画課都市計画係（〒832-8601、本町87番地1、FAX73-2516、電子メール



toshikeikaku@city.yanagawa.lg.jp）へ直接か郵送、ファックス、メールのいずれかで提出

●意見の取り扱い 提出された意見は、市の考え方とともに市公式サイトで公表

※改正案に対する賛否だけを示したもののや、関係のない意見には市の考えを示さない場合があります。

【問】同係（☎77・8552）



意見募集

落日の大友氏に殉じた立花宗茂の従兄・吉弘統幸

戦国時代、最大で九州六カ国（豊後、豊前、肥前、肥後、筑前、筑後）の守護となり、「九州探題」も名乗った大友宗麟でしたが、天正6（1578）年の耳川の戦いで大敗したのち、多くの離反者が続出します。

そうした中で立花宗茂同様、最後まで主君へ忠義を尽くした武將に、吉弘統幸がいました。吉弘家は太田氏庶流の名門で、宗麟の代には吉弘鑑理が、戸次道雪と臼杵鑑速と並び「豊州（現大分県）三老」と呼ばれ、宗麟の覇業を支えていました。

鑑理の長男・鎮信は吉弘家を継ぎ、次男の鎮理は高橋家を継いで高橋紹運を名乗ります。紹運の長男がのちの立花宗茂で、鎮信の嫡子が統幸。つまり、二人は従兄弟同士でした。父・鎮信が耳川の戦いで戦死したため、統幸が家督を相続した時には、大友氏はまさに滅亡の瀬戸際でした。それでも統幸

は、戸次道雪や高橋紹運、宗茂らと共に、主家のために戦い、大友氏の滅亡回避に貢献します。

しかし、豊臣政権下で、宗麟の跡を継いだ義統（一時、吉統に改名）は、朝鮮出兵での失態により、改易されることに。

やむを得ず、統幸は一時、黒田家に預けられ、さらに宗茂の重臣ともなりました。

やがて関ヶ原の合戦が起り、東軍へ加わるべく江戸へ向った統幸は、途中の大坂で旧主である義統と再会します。西軍に加わろうとする義統に、統幸は止めるよう、懸命に説いたのですが、義統は受け入れませんでした。統幸はこの時、思いました。「命運尽きようとしている旧主を、見捨てるのは不義である」と。旧主に従う道を選んだのです。共に豊後に攻め込んだ統幸は、石垣原（現・大分県大分市）で黒田如水（諱は孝高、通称は



吉弘統幸（別府市宝泉寺蔵）

官兵衛）の軍と交戦。得意の釣り野伏戦術で、黒田軍を翻弄し、自らも戦場に駆け入り、30以上の首級をあげたとされています。けれども所詮、多勢に無勢。敗北を悟った統幸は、手勢30余騎を率いて突撃、華々しい戦死を遂げました（享年三十八）。その後、義統は黒田官兵衛に降伏、一命を取りとめます。亡くなる前夜に統幸は、

明日は誰が草の屍や照らすらん
と辞世の句を遺していました。主家大友氏と運命を共にした統幸の忠義と武勇は、後世に、「古今たぐいすくなき事」（『黒田家譜』）と称えられ、現在の大分県別府市に吉弘神社が建立されました。同社には統幸をしのぶ参拝者が、今も絶えません。

（つづく）

びん・ガラス類の分別を変更します

シリーズ「ごみ減量をいかにして成功させるか」③

昨年4月からごみ袋の種類を増やし、可燃ごみの減量と資源物の分別を進めてきました。皆さんの協力により、前年に比べて可燃ごみの量が減り、プラスチックの回収量が増えています。4月から、不燃物の資源化を推進するため、びん・ガラス類の分別を変更します。

【問】市廃棄物対策課（☎72・1334）

びん・ガラス類を色別に6種類に分別

市は、びん・ガラス類を毎年約700トン回収しています。このうち、白色と茶色のびんはリサイクルしていますが、それ以外の色付きのびんや陶磁器などは埋立えています。埋め立て地の長寿命化とびん・ガラス類の資源化を推進するため、4月から各地区の集積場でのびん類の分別を変更します。びんの分別は、こつをつかめば意外と簡単です。分別方法が分からないときは、廃棄物対策課へ問い合わせてください。

●変更点 びん類の分別を、今までの4種類から次の6種類に変更

①白色（透明）のびん、ガラス②茶色のびん③その他の色のびん、ガラス④陶磁器、かがみ類⑤乾電池、充電電池⑥蛍光管

●分類のポイント
▷びんは色ごとに分別▷びんのふたは必ず取り、それぞれ分別して出す▷ガラスや割れたびんは、透明な袋に入れて、色や種類ごとに分ける。透明な袋がないときはレジ袋などに「割れびん」と記載して出す▷蛍光管は箱から出し、箱は雑紙に出す

11月の可燃ごみの量

柳川市	みやま市
1204トン	449トン

11月から家庭ごみは有明ひまわりセンターに搬入しています。11月の市内の可燃ごみの量は1204トン（前年同月1296トン）でした。有明ひまわりセンターの建設費は、国の補助金などを除いた額を両市で負担します。両市の負担割合は、3月から1年間で両市から出される可燃ごみの割合で決定。昨年4月から11月の量で推計すると、柳川市69.5%：みやま市30.5%となっています。



ごみ分別アプリ



問い合わせ先の変更に注意

- ごみの出し方や収集ルート、回収漏れのことを聞きたいとき＝市廃棄物対策課（☎72・1334）
- 可燃ごみの直接持ち込みに関することを聞きたいとき＝有明ひまわりセンター（☎75・1766）

新しい分別	
白色（透明）のびん、ガラス	
茶色のびん	
その他の色のびん、ガラス	
陶磁器、かがみ類	
乾電池、充電電池	
蛍光管	

よくあるお問い合わせ

Q びんのラベルははがさないといけませんか？

A シールで貼られているラベルは、はがす必要はありません。プラスチックのラベルで取り外しができるものは外して「プラスチック」に分別してください。

Q 油が入っていたびんはどうやって出したらいいですか？

A 油びんは洗剤と水で軽く洗って、色ごとに分けてください。出すときは、ふたを取ってください。



もちふみデビュー 1月

はじめてのお誕生日おめでとう

6日
父 手塚舞(南浜町)
祝1歳 生まれてきてくれてありがとう

7日
父 井上琳(柳河)
ちび怪獣さん☆元気に大きく育ってね

7日
父 松田悠生(天留本町)
悠生! 祝1歳! これからも元気に育ってね☆

7日
父 村井楓(立石)
1歳おめでとう。あなたは我が家の癒やしです

8日
父 甲斐田結斗(古賀)
ゆいちゃん、生まれてきてくれてありがとう

9日
父 山元鳳太郎(柳河)
鳳太郎らしく元気いっぱい育ちますように☆

11日
父 中島ひかり(北長柄町)
いっぱい遊んで食べて大きくなあれ!

14日
父 添島睦斗(坂本町)
おめでとう! 共に成長していこうね!

19日
父 北原岳(新船津町)
たくさん笑って毎日ハッピーに過ごそうね☆

23日
父 皆川輝成(横山町)
元気いっぱい大きくなってね

24日
父 岩本柚花(明野)
元気いっぱい優しい子になってね!

24日
父 古賀叶真(天留本町)
祝1歳! これからも元気に大きくなってね!

26日
父 池末実結(枝光)
楽しい毎日ありがとう! 元気に育ってね!

28日
父 牛島妃菜(佃町)
☆祝1歳☆いつも癒やしと元気をありがとう!

28日
父 松藤颯希(古賀)
これからも、この笑顔大切にね!

28日
父 山口瑛心(吉間)
ニコニコ笑顔が可愛い瑛心! 1歳おめでとう

29日
父 鈴木結日(江曲)
わが家のアイドル! 幸せな毎日ありがとう

30日
父 徳重瑞未(八倉)
祝1歳☆明るくにぎやかな毎日ありがとう!

31日
父 龍勇輝(今古賀)
たくさん食べて大きくなる♪おめでとう!

もちふみデビュー募集
2月生まれは1月11日(火)締め切り
【問】市企画課広報広聴係 (☎77・8425)

すくすく子育て掲示板 1月

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、体調不良や体温が37.5℃以上の人は参加できません。教室や健診などの最新情報は子育てアプリで確認できます。

【問】市子育て支援課母子包括支援係 (☎77・8170)

親子教室 (要予約・定員 10組)

日程	会場	時間
5日(水)	水の郷	10:00~11:30
19日(水)	「診察指導室」	

●対象 市内在住の言葉や発達が心配な1歳以上の幼児と保護者

ゆりかごサポート (要予約)

育児の相談に小児科医や助産師が応じます。

日程	会場	時間
11日(火)	サンブリッジ	13:00~15:00

●対象 市内在住のおおむね3カ月までの乳児とお母さん

赤ちゃんサロン

育児の悩みや疑問などの意見交換や助産師からのアドバイスが受けられます。

日程	会場	時間
18日(火)	水の郷「和室」	10:00~11:30

●対象 市内在住の子育て中の人や妊娠中の人

離乳食教室 (要予約)

日程	会場	時間
21日(金)	水の郷「和室」	10:00~11:30

●対象 市内在住のおおむね5カ月以上の乳児と保護者

マタニティセミナー (要予約・先着6組)

日程	会場	時間
23日(日)	水の郷「視聴覚室」	9:30~11:30

●対象 市内在住の妊婦やその配偶者

乳幼児健康診査

●受付時間 13:00~13:45 ●会場 水の郷

対象	日程	持ってくるもの
4カ月児 (R3年9月生)	個別に通知	個別に通知
10カ月児 (R3年3月生)	個別に通知	個別に通知
1歳6カ月児 (R2年6月生)	13日(木)	母子健康手帳、アンケート、安全チェックリスト (事前に記入)
3歳児 (H30年12月生)	6日(木)	母子健康手帳、アンケート、安全チェックリスト (事前に記入)、健診
3歳児 (H31年1月生)	2月3日(木)	当日の朝の尿 10cc程度※家庭で視力検査を実施してきてください。

※1歳6カ月児健診と3歳児健診のフッ素塗布は当面の間中止します。
※アンケートの余白に、会場に来る人全員の体温を記入して持ってきてください。

妊娠から出産、子育てまでをサポート

子育てアプリ「柳川はぐはぐ」の活用

市は令和3年3月から子育てアプリ「柳川はぐはぐ」を無料で配信しています。利用するには、母子手帳アプリ「母子モ」をダウンロードして登録が必要です。妊娠中から登録ができ、子育てに必要な情報を一目でチェックできます。また、日々の記録や大切な思い出の保存、予防接種のスケジュール管理など、子育てに役立つ機能を多数搭載。お持ちの母子手帳と併せて使ってください。



11月末までに484人がダウンロード

【問】市子育て支援課母子包括支援係 (☎77・8170)

予防接種 (医療機関での接種)

種類	対象	回数
麻疹・風しん混合2期	年長児 (接種は来年3月31日まで)	1回
2種混合2期	小学6年生	1回
日本脳炎2期	今年度18歳になる人	1回

【問】市健康づくり課健康係 (☎77・8536)

柳川の農産物を全国に広めたいと語った荒巻会長（右）



全国に柳川の農産物をアピール 9台目のラッピングトラックがお披露目

市内で採れる農産物を描いたラッピングトラックが12月10日、市役所柳川庁舎駐車場でお披露目されました。これは、西浜武の運送会社、(株)柳川合同トランスポートが市の助成を活用して製作したもの。約13トンの新車トラック荷台両面に、幅9.6m、高さ2.8mにわたりナスやオクラ、トマト、アスパラガスなどが大きく描かれています。お披露目式で同社の荒巻稔会長は「柳川の農産物は全国に自慢できるもの。鹿児島から青森まで広くPRしたい」と意気込みを語りました。

家族で食事を楽しむ大切さを伝えるコウケンテツさん



ストレスをためない食事づくり 人権を考えるつどいでコウさんが熱弁

市民文化会館で12月5日、人権を考えるつどいが開催されました。柳川人権擁護委員協議会による人権劇と料理研究家のコウケンテツさんによる講演が行われました。講演では、コウさんが日々の家事の大変さを語り、家族や社会が幸せになるために自分が輝くことの大切さを伝えました。参加者からは、「家族を幸せにするために、まずは自分が輝こうという気持ちになった」「食事を作る時間を減らして、少し余裕を持とうと思った」との感想がありました。

生徒たちが製作した衣装を披露したファッションショー



夢はファッションデザイナー 文化会館で杉森高校文化祭

11月17日から19日にかけて、杉森高校の文化祭が市民文化会館でありました。初日にはファッションコースの生徒がショーを開催。生徒自ら製作した衣装を身に付け、ステージを堂々と歩きました。3年の武藤舞さんは「将来の夢はファッションデザイナー。高校で身に付けたことを今後活かしたい」と話しました。また、食物科では同科60周年を記念した展示を開催。「食×SDGs」をテーマに生徒が実践している食品ロスを減らす取り組みや生ごみ処理機の活用を紹介しました。

県大会に駒を進めた三橋中2年の大津さん



シャトルを追い熱戦 市内の中学生が個人・団体戦で躍動

県中学生選抜バドミントン大会予選が12月11日、市民体育館で開催されました。筑後地区の中学生36人が参加。会場では熱のこもった戦いが繰り広げられました。大会の結果、2年生シングルスとダブルスで三橋中の大津翔夢さんが準優勝。2年生で4位以内の選手は県選抜大会へ出場します。大津さんは大会に向けて、「筑後地区の代表として恥じない戦いをしたい」と話してくれました。また、1年女子シングルスとダブルスで1位から3位を大和中が独占するなど、好成績を残しました。

まちかどレポート

身近な話題などお知らせください。情報をお待ちしています。
【問】企画課広報広聴係 (☎77・8425)

暮らしを支える税金に感謝 税の作文で市内の中学生が多数受賞

蒲池中3年の野口聡太さんが、中学生の「税についての作文」で税務署長賞を受賞しました。今年度は、柳川市やみやま市、大牟田市などの中学校から816編の作文が寄せられ、その中で、「もしものための税」のタイトルで受賞した野口さん。「しっかり税金を納める大人になりたい」と話しました。市内からは柳川市長賞に三橋中3年の矢ヶ部孝太さん、柳川市教育長賞に蒲池中3年の権永侑樹さん、納税貯蓄組合連合会会長賞に三橋中3年の島添想笑さんと堤咲月さんが選ばれました。

生きているように人形を動かす「からこま座」の2人



人形劇の世界に引き込まれる 水の郷子ども劇場「からこま座」人形劇

11月23日、「からこま座が贈る楽しい人形劇」が水の郷ホールでありました。柳川を拠点に夫婦2人で人形劇を製作、公演しているからこま座。この日は「きんたろう」、「またきたの?」の2本立ての公演に子どもやその保護者150人が来場しました。子どもたちは生きているような人形の動きにくぎ付けに。初めて人形劇を見たという市内から訪れた男性に話を聞くと「子どもが集中して見ているのに驚いた。大人でも楽しめる内容で、子どものときに見たかった」と笑顔で話してくれました。



【上】表彰状を受け取る蒲池中の野口さん(中央)と権永さん(右) 【下】表彰を受けた三橋中の矢ヶ部孝太さん(右)、島添さん(中央)、堤さん(左)



闇千代が住んでいた館跡の説明を熱心に聞く参加者



大河招致の機運高める 歩いて宗茂と闇千代ゆかりの地巡る

11月21日、まちづくりネットワーク柳川主催のウォーキングイベントがありました。これは、市全体で大河ドラマ招致の機運を盛り上げようと、同団体と市が今年度から協働で取り組んでいる事業の一環。参加者など総勢60人の一行は、市民文化会館を出発して、宮永様居館跡や柳川城址など宗茂と闇千代ゆかりの地を巡る約5キロを歩きました。参加した女性は、「まちに残る遺跡の数に驚いた。大河が決まれば柳川は盛り上がるね」と期待に胸を膨らませていました。

運命の出会いを見つけよう オンライン婚活開催



●日時 1月29日(土)、午後7時～
※1時間程度のスキルアップセミナー
の受講が必要です。1月22日(土)
と23日(日)に開催するので、どちらかに
参加してください。

- 定員 男女各6人程度
- 対象 30歳～45歳で市内在住か将来的に市
への移住に関心がある独身の人
- 参加費 無料
- 申込方法 1月17日(月)ま
でにラフターマリッジ公式サイト
から申し込み

【問】市企画課企画係 ☎77・8423



オンライン婚活

- 登録料 ▼新規登録料7000円(例規集代20000円を含む)▼更新20000円
- 申込期間 1月11日(火)～28日(金)の平日午前8時～午後5時、郵送不可
- 排水設備工事責任技術者
□排水設備工事責任技術者
●申込資格 次の①～③のいずれかに該当していること
①有効期限内の県排水設備工事責任技術者試験合格証を持つ人
②県内の他市町に排水設備工事責任技術者登録がある人
③市の登録有効期間が3月31日に満了し、令和3年度県

- 登録料 ▼新規登録料2000円▼更新10000円
- 申込期間 1月11日(火)～28日(金)の平日午前8時～午後5時、郵送不可
- ※いずれも申込書は市役所柳川庁舎2階下水道課で配布。市公式サイトからもダウンロードできます。
- 【問】同課庶務経理係 ☎77・8585



下水道課

コロナ関連

生活困窮者自立支援金の申請期間延長・再給付

●支給対象 ▼初回給付 社会福祉協議会が実施している総合支援資金の初回貸付と緊急小口資金を借り終わったか、3月までに借り終わる世帯▼再支給 すでに自立支援金の初回貸付が終了した世帯※収入要件や資産要件などがあります。

- 支給額(月額) ▼単身世帯 6万円▼2人世帯 8万円▼3人以上の世帯 10万円
- 支給期間 3カ月間
- 申込方法 3月31日(木)



自立支援金

お知らせ

有明海で銃によるカモの捕獲を実施

福岡有明海漁業協同組合連合会は、カモによるノリ養殖被害防止のため、有明海の上で銃によるカモの捕獲を

知って役立つ お知らせ 掲示板

最新の情報は市公式サイトでご確認ください。また、テレビのdボタンや公式SNS、アプリでも情報発信しています。



今年スマホで確定申告 しませんか

国税庁と市は、スマートフォンを使った確定申告の説明会を開催します。

- 日時 1月18日(火)、午前10時～11時、午後1時30分～2時30分の2回実施
- 会場 市民文化会館
- 対象 給与、年金収入の人
- 定員 各回50人(要予約)
- 申込方法 市税務課市民係 ☎77・8453へ電話で申し込み
- 【問】大牟田税務署 ☎52・3246

排水設備工事指定工事店と責任技術者登録受付

排水設備工事指定工事店
●申込資格 市下水道条例第6条の3第1項の各号全てに適合していること

保健福祉センター

1月の休館日は次のとおりです。

- 水の郷 月曜、10日(月・祝)は開館し、11日(火)が休館
- まほろばやまと ▼保健福祉センター 土日、祝日▼老人福祉センター 月曜、祝日▼日▼トレーニングルーム 月曜、10日(月・祝)は開館し、11日(火)が休館
- サンブリッジ 土曜(老人福祉センターは第2、4除く)、日曜、祝日

水の郷時事講演会

元毎日新聞西部本社編集局長の松藤幸之輔氏による「新聞とメディアの将来」と題した講演会を開催します。

- 日時 1月21日(金)、午後7時～(開場は30分前)
- 会場 水の郷視聴覚室
- 料金 500円
- ※入場券は、水の郷で販売しています。
- 渡辺真夫

「カルテット2022」

- 日時 2月23日(水・祝)、午後6時～(開場は30分前)
- 会場 水の郷ホール
- 料金 ▼前売り券 500円

年金コーナー

新成人の皆さん 20歳になったら国民年金へ加入を

20歳以上60歳未満の人は、国民年金に加入することが義務付けられています。国民年金は、年をとったときや事故、病気で障がいが残ったとき、家族の働き手なくなったときに、働いている世代で支えようと作られた仕組みです。

加入の流れ

- ①年金機構から通知が届く
20歳になると日本年金機構から、加入と保険料納付の通知が届きます。20歳になって1カ月経過しても通知が届かないときは、大牟田年金事務所か市健康づくり

課へ問い合わせてください。

- ②保険料を納付
●保険料 1カ月当たり1万6610円
●納付方法 金融機関の窓口やコンビニなどで納付。口座振替やクレジット納付も可
※保険料は、誕生日の前日が含まれる月分からの納付が必要です。
※1カ月当たり400円上乗せして納めると、将来受け取る年金額が増加します。

【問】 同事務所 ☎52・5294、同課医療年金係 ☎77・8503、大和・三橋庁舎市民サービス課

図書館

0円▼当日券 5500円
※前売り券は、1月5日(水)から水の郷で販売します。

三橋を除く全館の休館日は月曜(三橋は火曜)。10日(月・祝)は両開、昭代、蒲池、雲龍が休館。11日(火)と27日(木)は全館休館です。

冬の読書チャレンジ

期間中に本を1日5冊以上借りた人にスタンプを1個。3個集めた人にプレゼントを配布します。

- 期間 1月5日(水)～2月23日(水・祝)
- 対象 小学6年生以下
- 会場 三橋図書館
- 図書館初め
「あなたはどっち?」

期間中に本を1日7冊以上借りた人に景品か雑誌の付録が当たる抽選券を配布。抽選結果は、3月8日(火)に発表

- 日時 1月12日(水)～2月22日(火)
- 会場 蒲池分館
- 【問】 図書館本館 ☎74・4111

家族のお葬式 民生館柳川斎場
いつでも、どなたでも安心価格

式場見学会 開催中 5.5万円より
葬壇価格 無料事前相談も承っています

社会福祉法人・大牟田市福祉事業協会 柳川事業部 民生館柳川斎場
柳川市三橋町今古賀49-3 TEL.0944-32-8171

1月31日～2月6日まで柳川の魅力を発信

ふるさとWish



1月31日(月)から「ふるさとWish 柳川市」がスタートします。1週間にわたりKBCのテレビやラジオ番組で市内の見どころやイベントを集中的に取り上げ、柳川の魅力を九州各県に発信していきます。放送期間中は、市内のいたるところにKBCクルーが出現。もし、カメラやマイクを向けられたら、柳川のPRにご協力をお願いします。
【問】市企画課広報広聴係 (☎77・8425)

詳しくは、ゆるり旅公式サイトでご確認ください。
● 受付開始 1月23日(日)、午前10時
● 参加料 全てのプログラムが有料。定員制で先着順



講座・催し

水郷柳川ゆるり旅春編
2月13日(日)スタート

市民協働のまちづくり事業の一環で、クロスロード体験会を開催します。クロスロードとは、災害対応をカードゲーム形式で学ぶもの。いざというときどう判断するのか、みんなで考えてみませんか。

災害時の対応をカードゲームで学ぼう

●日時 1月25日(火)、午前10時35分
●内容 矢留小学校の児童が、白秋生家から白秋詩碑苑までをパレード。その後、同詩碑苑で式典
【問】大城医院 (☎73・2427)

編集後記

笑顔の写真にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。初めての企画でドキドキでしたが、たくさんの方の笑顔に元気をもらい、編集中に私も思わず笑顔になりました。400号を迎えた広報やながわ。これからも市民の皆さんの笑顔がたくさん届けるように頑張ります。(実季)

□おむつ医療費控除
確定申告のとき、医師が発行した「おむつ使用証明書」があれば、おむつの購入費などの医療費控除を受けることができます。
●対象 けがや病気のために6カ月以上寝たきりで、医師の治療を受けている人
※一定の基準に該当する人は、2年目から市が交付する「主治医意見書確認証明書」で控除を受けることができます。
●申請方法(共通) 柳川市舎福祉課や大和・三橋庁舎市民サービス課にある申請書に

必要事項を記入して提出
●持つてくるもの(共通) 対象者と申請者の印鑑、介護保険証(介護保険の認定を受けていない人は医師の診断書)
【問】市福祉課高齢者福祉係 (☎77・8516)
寝たきり高齢者などの寝具を乾燥・消毒します
寝たきりの高齢者などが使う寝具を乾燥・消毒します。作業員が専用車で対象者宅に訪問。電源と駐車スペースがないときは持ち帰って作業します。

●対象者 寝たきりの高齢者、認知症高齢者、虚弱な独居高齢者や高齢者のみの世帯、寝たきりの重度身体障がい者(児)
●費用 1人300円
●受付期間 1月4日(火)～18日(火)
●申込方法 市役所柳川庁舎福祉課、大和・三橋庁舎市民サービス課などで申し込み
●対象寝具 掛布団、敷布団、毛布、マットレスなど(組み合わせは自由。1人4点まで。寝具によっては、対応できない場合あり)
●実施時期 2月(申込者は後日お知らせ)
【問】市福祉課高齢者福祉係 (☎77・8516)

【問】水郷柳川旅物語企画会議事務局(市観光協会) ☎88・9027
さげもん展示即売会
さげもん500点や柳川まわり、手芸品など2000点の展示販売を行います。
●日時 1月29日(土)、30日(日)、午前10時～午後4時
●会場 市民体育館
【問】市観光協会 (☎73・2145)
北原白秋生誕137年祭
●日時 1月25日(火)、午前10時35分
●内容 矢留小学校の児童が、白秋生家から白秋詩碑苑までをパレード。その後、同詩碑苑で式典
【問】大城医院 (☎73・2427)

●日時 1月23日(日)、午後2時～3時30分
●会場 藤吉コミュニティセンター
●参加費 500円
【申・問】障がい当事者と考える柳川まちづくり研究会の田中さん (☎090・3415・1586)
ふれあいセンター開催
●日時 2月13日(日)、午後2時～午後4時(開場は30分前)
●会場 まいピア高田(みやま市高田町濃施)
●参加費 無料(要整理券)。整理券は、2月1日(火)～5日(土)の午後1時30分～5時に柳川みやま教育福祉会館で配布
【問】県退職教職員協会柳川みやま支会 (☎73・1933)

募集

起業・創業セミナー
受講生募集
●日時 2月5日(土)、6日(日)、午前9時30分～午後5時
●会場 柳川商工会館
●対象 市内でビジネスを始めた人
●内容 中小企業診断士が起業や創業の基礎知識、注意点などを解説
●申込期間 1月4日(火)～28日(金)

さげもん・柳川まりコンテストに応募しよう
●応募期間 1月3日(月・休)～2月9日(水)
●部門 ▽伝統さげもん部門(柳川伝承さげもんの基準を満たしているもの) ▽創作さげもん部門(さげもんの基本的な形式であれば自由)
▽さげもん部門(学生)



さげもん・柳川まりで観光客をおもてなし
柳川雛祭り「さげもんめぐり」を華やかに彩るさげもんや柳川まりを募集しています。
●受付場所 沖端観光案内所
【問】市観光協会 (☎73・2145)



●定員 先着10人
●参加費 無料
【問】柳川商工会議所 (☎73・7000)

の部) ▽柳川まり部門
【問】市観光協会 (☎73・2145)

す。不要になったさげもんやまりをお譲りください。
●受付場所 ▽西鉄柳川駅観光案内所 ▽沖端観光案内所
【問】市観光協会 (☎73・2145)
カップルでさげもんめぐりに参加しませんか
市観光協会は、柳川雛祭り「さげもんめぐり」期間に開催する、2月11日(金・祝)のおひな様行列と、3月20日(日)のおひな様水上パレードで、お内裏様とお雛様になるカップルを募集します。
●応募資格 当日のイベントに参加でき、マスクの取付に協力できる男女2組(難行列1組、水上パレード1組)
●応募方法 申込書、2人が写っている写真(3カ月以内)を市観光課か同協会へ提出
※申込書は同協会か同協会公式サイトで入手できます。
●応募期限 1月14日(金)、午後5時
●その他 書類審査と面接を実施。
当日の衣装は、主催者で準備
【問】市観光協会 (☎73・2145)

福祉

確定申告で障がい者控除やおむつ控除を受けられます
□障がい者控除
確定申告のときに「障がい者控除対象者認定書」があれば、身体障がい者手帳などを持っていなくても障がい者控除を受けることができます。
●対象 寝たきりや重度の認知症など市が定める一定の基準に該当する65歳以上の人

柳川観光をPR 来年度の「水の精」を募集



4月から活動する観光柳川キャンペーンレディ「水の精」を募集します。
●応募資格 市内居住か市内に勤務する18歳以上の健康で明るい女性。4月1日から1年間公式行事などに参加できる人(2年目までは再応募可)
●募集人数 3人
●受付期間 1月4日(火)～31日(月)
●応募方法 申込書、カラー写真2枚(3カ月以内に撮影した顔と全身、L版サイズ以上)を提出。推薦者が必要。申込書は、市観光協会や柳川商工会議所、市観光課で配布
●審査 2月6日(日)、午前10時から柳川商工会議所で、書類審査と面接で選考。選ばれた人には、賞金10万円と記念品を贈呈(再選者は記念品のみ)
【問】市観光協会 (☎73・2145)

認定補聴器専門店
ふれあい補聴器 柳川店
柳川市京町83-2
☎85-1700
時短営業中
10:00～16:00
日曜 10:00～14:00
時間外は予約制です
定休日 水曜・祝日
リアルタイム字幕対応店

認知症予防の最大のカギは「耳の聞こえ」にあることご存じですか?

広告

掲載しているイベントなどは、コロナウイルスの感染拡大防止のため中止・延期になる可能性がありますので、事前に主催者へ問い合わせてください。

無料相談

Table with 2 columns: 相談種別 (行政相談, 法律相談, etc.) and 日時、会場、問い合わせ先など (5日(水) = 三橋庁舎, etc.)

※上記の相談は、中止になる可能性があります。事前に確認をしてください。

在宅当番医

Table with 2 columns: 日程 (1日, 2日, etc.) and 診療科目、医院名、電話番号 (内科系=わたなべ内科クリニック, etc.)

【内科救急指定病院】長田病院 (☎ 72・3501)

柳川市役所

柳川庁舎 ☎ 73・8111 FAX 74・1374
大和庁舎 ☎ 76・1111 FAX 76・1170
三橋庁舎 ☎ 72・7111 FAX 73・8405
柳川消防署 ☎ 74・0119
日曜、祝日在宅医案内 ☎ 74・0111

時間外窓口開庁

▷第2木曜 = 13日、午後5～7時
▷第4日曜 = 23日、午前8時30分～正午
※柳川庁舎市民課・子育て支援課・健康づくり課で一部の窓口業務を受け付け

11月の火災件数 (かっこは前年)
件数 2件(2件) 累計 16件(20件)

人の動き (11月末の人口・世帯)
人口 64,027人 (前月比-87)
男 30,411人 (-45)
女 33,616人 (-42)
出生 22人、死亡 98人
転入 106人、転出 117人
世帯数 26,075世帯 (-3)

子育て

就学援助費を入学前に支給

市は、経済的な理由で給食費などの支払いが困難な保護者に、必要な費用の一部を支給する「就学援助制度」を設けています。来年度入学する児童や生徒への就学援助(新入学学用品費)の入学前支給の申請受付を開始します。
●対象 次のいずれかに該当する人
▽1月31日時点で、市内に住

請受付は、3月から開始します。入学前支給申請をしても、あらためて申請が必要なので、注意してください。
●受付場所 市役所三橋庁舎3階の市学校教育課や入学予定の市内小中学校に直接提出か郵送
【問】同課教務係 (☎ 77・8863)
4月から学童保育所に入所する児童を募集
仕事などで昼間保護者がいない児童を放課後に保育する学童保育所の入所児童を募集します。今年度入所している児童もあらためて申し込みが必要です。申込方法などは、各学童保育所に問い合わせてください。各学童保育所の連絡先は、市公式サイトで確認できます。
●対象 来年度市内の小中学校に通う児童
●保育時間 ▽平日 ▽放課後
午後6時▽土曜、長期休暇
午前8時▽午後6時▽延長保育 ▽午後6時▽7時
【問】子育て支援課子育て支援係 (☎ 77・8523)



学童保育所

観光大使の原さんが郷土の研究をまとめて出版



柳川観光大使の原達郎さんが、郷土についての研究成果を1冊の本にまとめました。原さんは、平成14年に観光大使に就任。翌年に柳川の郷土史や文学を掘り起こす「柳川ふるさと塾」を開講し、研究を続けてきました。今回出版した本には、旧柳川藩域の郷土史や人物などが掲載されています。
●販売場所 北原白秋生家・記念館、原さん (☎ 090・8835・5957) から直接購入も可
●料金 2750円(税込み)
【問】市観光課観光推進係 (☎ 77・8563)

俳句

今月の入選作品・兼題
「新海苔」「マスク」「鴨」「当季雑詠」

群れを成し殿の御庭で鴨遊ぶ
【句評】シベリアより試練を越えて柳川藩主立花邸の庭池に飛来する鴨は、掛替えのない冬の風物詩。悠然と過ぐす鴨の様子に安堵する俳人のまなざし。

寒くてものをりを育てるお父さん
【句評】日本一の海苔を育てる有明海の家師の強い絆を感じます。

- 新海苔の香りも嬉し朝御飯
新海苔の焼いてちらせばご馳走に
新海苔の旨さに浮かぶ父母の顔
宿命を風に預けて鳥渡る
終日をマスクで過ごす日が続く
お互ひにマスクの奥に見通して
マスク越し親しき人を見通して
面倒で少し楽しき障子はり
リモートの母似となりし木の葉髪
松籟や松濤園の鴨料理
新海苔の磯のかおりに舌つづみ
新海苔や有明海を噛みしめる
指揮者どれ有明海の鴨の陣
潮川や鴨の一群たはむれる
一番だ酒の肴は新海苔で
冬晴れや子らの歓声校内に
新海苔はあの日を思いうれしいな
マスクしてコロナ対さく楽しもう

◆選者の句
マスクして互ひの命慈しむ

万沙羅

俳句を募集します。選句者は、木下万沙羅さん。1月の兼題は「初詣」「初夢」「左義長(どんと)」「当季雑詠」。入選作品は3月1日号に掲載します。
●応募方法 俳句と明記し、自作、未発表の作品(※1人3句以内)に住所、氏名、電話番号を書いて、ハガキ、ファクス、メールまたは直接、柳川庁舎企画課広報広聴係(☎74・5520、メール kouho@city.yanagawa.jp)へ、1月20日(※必着)までにお送りください。



【写真3】前列右から立花和雄、文子、女流棋士たち。後列右から呉、藤沢



【写真1】厳しい表情で盤面を見つめる呉(右)と藤沢(左)



【写真2】激戦の傍ら御花でパツティングを楽しむ藤沢、呉ら

1月には、囲碁に関わる記念日が2回あります。5日は「囲碁の日」、15日は「いい碁の日」。どちらも語呂合わせです。今回は、囲碁にちなんだ写真を紹介します。昭和26(1951)年10月1日、毎日新聞社主催で「世紀の大勝負」といわれた四番碁(囲碁の四番勝負)が始まりました。戦うのは呉清源と藤沢庫之助(朋斎)。当時、九段はこの2人しかいなかったため、棋士の最高位同士の戦いでした。東京の日本工業倶楽部講堂で行われた第一局には約400人のファンが詰めかけ、大勢が見守る中、勝負の幕が開きました。そして、翌年の昭和27(1952)年2月まで、柳川の御花、石川県の山中温泉、愛知県の大湊、健碧館の順で対局が行われたのです。

写真1は、御花で対局中の2人です。御花での第二局は、12月1日の午前9時から3日の午後5時15分まで

両雄、御花に戦う

市史編さん係 梅本 真央

で行われました。色白の呉が鬨志に顔面を赤くし、長老派の藤沢はとうとう持ち時間13時間のうち12時間59分を費やすほどの大熱戦でした。記者として観戦した芥川賞作家の火野葦平は、「盤面から火の噴き上がるような気がした」(毎日新聞「昭和26年12月4日」と感想を述べています。

写真2は、そんな激闘を続ける2人が御花でパツティングに興じているところです。パツトを構える藤沢と笑いながら前方を見る呉、キャッチャーも棋士でしようか。奥の審判は木谷実八段(当時)のようです。

写真3は、立花家16代当主立花和雄とその妻文子や呉、藤沢、女流棋士たちとの記念写真。リラックスした表情が印象的です。

この四番碁は呉の全勝で幕を閉じました。その後呉は新たな定石や囲碁の思想を生み出し、「昭和の棋聖」と呼ばれる大棋士となりました。

ひとを結ぶ。まちを結ぶ。 column No.87 地域おこし協力隊

会場の泡にはしゃぐ子どもたち



泡マルシェを開催 1500人が訪れ大盛況

柳川むつごろうランドで何かにぎわいを作るイベントができないかと考え、11月28日にシャボン玉をテーマにした「泡マルシェ」を開催しました。「泡に包まれた柳川の新しいお祭り」をコンセプトに、来場者先着1000人にシャボン玉セットをプレゼントしました。また、バブルマシーンを使ってシャボン玉にあふれた空間を創出。また、「いろいろな道具を使ったシャボン玉を作り」「シャボン玉アート」「バスボム作り」といったワークショップを開催し、たくさんの子どもの笑顔を作ることができました。

さらに7組のアーティストのライブステージ、市内の飲食店の出店など、大人でも楽しめる内容が盛りだくさんのイベントとなりました。来場者1000人以上を目標に開催したところ、当日は約1500人来ていただき、にぎわいを作るという目的は達成できたと思います。また暖かくなってきたところに、第2回目を開催したいと考えています。その際はぜひ、遊びに来てください。



平井 剛志 (30歳)

【プロフィール】市観光課に所属。柳川観光の未来を担うマルチプレイヤー

自作のメニューでカフェを出店



泡マルシェでカフェを出店 お菓子が完売し大成功

柳川むつごろうランドで開催された泡マルシェに「anonomo cafe」を出店しました。柳川に移住して5カ月目、初めて自分のアイデアを形にして皆さんに披露できました。出店へ向けてコーヒーの勉強をしたり、カナダで作っていたグラノーラバーを再現したりしながら、販売するお菓子やスープ、カフェメニューを完成させました。

当日はポカポカ陽気に恵まれて、60個用意していたお菓子は完売。大きな鍋で用意したスープも、最後は鍋の底が見えていて、初めてのカフェ出店は大成功でした。お手伝いと応援をしてくださった方々に感謝しています。今後は交流館なかしまワッセで、月に1回程度 anonomo cafe を開いていく予定です。日程が決まり次第インスタグラムなどでお知らせします。ランチメニューを考案中なので、ぜひ anonomo cafe をのぞきにきてください。また、3月には沖端にビール醸造所がオープン予定です。メニュー開発を手伝っているの、楽しみにしててください。



西濱 美穂 (45歳)

【プロフィール】市商工・ブランド振興課に所属。食の新たな特産品づくりを担当